

認

定

まちの財政は「健全」

財政健全化判断比率および資金不足比率が報告されました。健全化判断比率のうちのいずれかが早期健全化基準以上になった場合は、財政健全化計画を策定し、財政の健全化を図ることとなります。

まちの平成25年度決算においては、いずれの数値も早期健全化基準などを下回っています。

1 健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— % (15.0)	— % (20.0)	9.5% (25.0) 〔9.0%〕	10.7% (350.0) 〔18.4%〕

備考 各比率の早期健全化基準は()内に記載
実質赤字額がない場合「—」を記載 前年度は〔 〕に記載

2 資金不足比率

特別会計の名称	資金不足比率
水道事業会計	— %
公共下水道事業特別会計	— %
農業集落排水事業特別会計	— %

備考 資金不足がない場合「—」を記載

歳入決算額は21億8131万円、前年度比104・6%、9654万円の増額、歳出決算額は20億3696万円、前年度比99・9%、2557万円の減額となりました。歳入歳出差引額1億4436万円が26年度へ繰り越されました。

歳入においては、国民健康保険税が、前年度比100・6%、410万円増額になりました。収納率は92・9%、収入未済額は1億6973万円となり、前年度比88・6%、2173万円の減額でした。

国民健康保険

差引額1億4436万円の残

反対討論

小池春雄 議員

まちの国民健康保険税は県下で二番目に高い。

滞納も多く払いたくとも

払えない生活者が多い。

黒字になっているので、

国保税の引き下げを求め

反対です。

まちも収納率向上に努力が見られるので、維持継続するために賛成です。
|| 賛成14 反対1で認定 ||

賛成討論

宇都宮敬三 議員

国民健康保険は財政基盤が弱く、国の関与が大きくなる必要であるが、国庫負担は引き下げられている。しかし、国保制度は国民の大切な制度であり、

算

介護保険

要介護認定者数701人

歳入決算額は、11億6335万円、一般会計から1億5775万円が繰り入れられました。歳出決算額は11億5315万円、給付金が11億1253万円でした。歳入歳出差引額1021万円が26年度へ繰り越されました。年度末の第1号被保険者数は4026人、要介護認定者数は701人、保険料の徴収率は99・4%でした。

|| 賛成14反対1で認定 ||

後期高齢者医療

被保険者数1916人

歳入決算額は1億5113万円、主な内訳は保険料1億1114万円、一般会計からの繰入金は3261万円でした。収入未済額は3万円、収納率は99・96%でした。

歳出決算額は1億4811万円、広域連合納付金1億4365万円、総務管理費410万円でした。歳入歳出差引額302万円が26年度へ繰り越されました。

被保険者数は前年度比33人の増で1916人でした。医療費の総額は17億3921万円でした。

|| 賛成14反対1で認定 ||

学校給食

給食費補助月額350円

歳入決算額は1億637万円、前年度比101・7%で、182万の増額でした。

歳出決算額は1億590万円、歳入歳出差引額47万円が26年度へ繰り越されました。

歳入では、給食費納入金9835万円、納入率は99・5%で、収入未済額は52万円でした。一般会計繰入金772万円は、児童生徒へのミルク給食補助でした。歳

出においては、主食費の占める割合は24・6%で副食費75・4%、食単価は256円でした。

|| 全会一致で認定 ||



給食センター調理風景

3億1153万円の

追加補正

歳入歳出それぞれ3億1153万円を追加して、総額69億7009万円となりました。

歳入の主な補正は、地方交付税2180万円、国庫補助金562万円、繰越金2億4699万円、町債3750万円の追加、財政調整基金繰入金560万円の減額などです。

歳出では財政調整基金積立金1億2350万円、予防接種委託料160万円、道路維持費4596万円、道路新設改良費3139万円、駒寄小・明治小の学校建設費1454万円、町民グラウンド屋外トイレ改修工事費1300万円が主な追加です。

|| 全会一致で可決 ||

9月

平成26年度各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	3億1,153万円	69億7,009万円
学校給食事業	17万円	1億1,412万円
公共下水道事業	▲43万円	4億1,003万円
国民健康保険事業	9,674万円	22億3,362万円
農業集落排水事業	816万円	1億6,810万円
介護保険事業	1,006万円	12億5,922万円
後期高齢者医療事業	338万円	1億6,474万円

水道事業会計

収益的支出	▲119万円	4億1,067万円
資本的支出	38万円	2億1,031万円

新教育委員に

高田友美さん



高田友美さん
(漆原・38歳)

教育委員長の飯塚満さんが平成26年9月30日で任期満了となりました。町長から新たに教育委員として高田友美さん(漆原・

38歳)を任命することに同意を求められ、議会は全会一致で同意しました。

高田さんは、前橋市の障害者作業施設の指導員として活躍されています。

地元での信望も厚く、教育にも熱心で、積極的に取り組まれています。任期は4年です。

人権擁護委員候補者に

岩崎潔さん



岩崎潔さん
(北下・62歳)

人権擁護委員に岩崎潔さん(北下・62歳)を再任す

町長の諮問に対し、議会は全会一致で適任と認め答申しました。人権擁護委員は、人権相談や人権思想の啓発活動などを行います。任期は3年です。